

製品安全データシート

作成日：2025 年 01 月 21 日

1. 化学品及び会社情報	
製品名 [構成品名] 供給者の会社名称、住所及び電話番号 緊急連絡電話番号 推奨用途 使用上の制限	HISCL ADAMTS13 検体希釈液 シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL: (078) 991-1911 TEL: (078) 991-1911 臨床検査測定用 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類 物理化学的危険性 健康に対する有害性 環境に対する有害性 GHS ラベル要素 絵表示 注意喚起語 危険有害性情報 注意書き 安全対策 応急措置 保管 廃棄 GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない 他の有害危険性	区分に該当しない 区分に該当しない 区分に該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 該当しない 情報なし
3. 組成及び成分情報	
化学物質・混合物の区別 成分の化学名 濃度又は濃度範囲 CAS 番号 化審法 官報整理番号 安衛法 官報整理番号	混合物 アジ化ナトリウム <0.1% 26628-22-8 1-482 -
4. 応急措置	

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹸で洗う。
眼に入った場合	水で数分間、注意深く洗う。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗う。
飲み込んだ場合	水でよく口の中を洗浄する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	引火及び燃焼の恐れはない。周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	作業の際には保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着しないようにする。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	少量の場合は拭き取る。多量に漏出した場合は、多量の水で洗い流す。
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	みだりにエアロゾル、粉じんが発生しないように取扱う。
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	直射日光を避け、2～8℃で保管する（凍結禁止）。
安全な容器包装材料	情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等	未設定
設備対策	情報なし
保護具	
呼吸用保護具	必要に応じて個人用呼吸器保護具を使用すること。
手・皮膚の保護具	必要に応じて白衣、保護手袋を着用する。
眼、顔面の保護具	必要に応じて保護眼鏡を着用する。
特別な注意事項	情報なし
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体

色	無色
臭い	ほとんどない
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	中性
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	該当しない
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし
10.安定性及び反応性	
反応性	データなし
化学的安定性	通常の手扱いにおいて安定。
危険有害反応可能性	アジ化ナトリウムは鉛、銅等と反応して爆発性の高い化合物を発生するおそれがある。
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	重金属との接触を避ける。
危険有害な分解生成物	データなし
11. 有害性情報	
製品として既知の危険有害性情報はない。含有している成分で以下の情報が報告されている。 アジ化ナトリウム	
急性毒性	
経口	区分 2
経皮	区分 1
吸入	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分外
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1 (心血管系、肺、中枢神経系、全身毒性)

特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（中枢神経系、心血管系）
誤えん有害性	区分2（肺）
その他の情報	分類できない 情報なし
12. 環境影響情報	
製品として既知の環境影響情報はない。含有している成分で以下の情報が報告されている。 環境への影響を考慮して廃棄には十分注意すること。	
アジ化ナトリウム	
生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	藻類:ErC50 (96H) = 348 µg/L
水生環境有害性、長期(慢性)	情報なし
残留性・分解性	難分解性
生態蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している 汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい 廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	水質汚濁防止法等の規制及び各都道府県の条例等に従って処理する。 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。
付着している汚染容器及び包装	容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意	
国際規制	
航空規制情報（ICAO/IATA）	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報（IMO）	輸送危険物には該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当

MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる ばら積み輸送される液体物質 国内規制 航空規制情報 海上規制情報 陸上規制情報 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	非該当 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 輸送危険物には該当しない 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
15. 適用法令	
薬機法 安衛法 化管法 毒劇法 化審法 水質汚濁防止法 航空法 船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則) 消防法 スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	体外診断用医薬品 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当
16. その他の情報	
その他の情報 略語	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。 ICAO： 国際民間航空機関 (International Civil Aviation Organization) IATA： 国際航空運送協会 (International Air Transport Association) IMO： 国際海事機関 (International Maritime Organization) IBC コード： 国際バルクケミカルコード (International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk) 薬機法： 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 安衛法： 労働安全衛生法 化管法： 化学物質排出把握管理促進法 毒劇法： 毒物及び劇物取締法

データの主要な文献参照と出典

化審法：	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
情報なし	